

札幌飛行場（丘珠空港）

【実施主体：個社】

札幌飛行場（丘珠空港）

項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
<p>【短期】 賃上げを含む処遇改善に不可欠な受託料の引き上げ</p>	<p>委託先との契約金額の見直し</p>	<p>処遇改善含む賃上げ等、委託先社員の還元を前提として委託先との契約金額について、順次、見直しを進めている。</p>	
<p>【短期】 人材確保にマイナスに働く受託契約の内容の適正化（キャンセル料の設定 等）</p>	<p>委託先の人材確保を下支えするための契約条項追加</p>	<p>最低保証料金の設定や品質連動制度等、委託先の経営の下支えやモチベーション向上に繋がられるような契約条項について、順次、追加設定を進めている。</p>	
<p>【短期】 職場環境改善に向けた取組の推進</p>	<p>オフィスや休憩スペースの増床・リニューアル</p>	<p>復便、増便に伴う職員増に対応すべく、オフィススペースや休憩スペースを増床。あわせて、職場環境の改善を図るため、安全衛生の観点から改修を実施。 丘珠においてはR4に事務室レイアウトが一新され居住性の快適化を実現。人員の増加に合わせ業務スペースの適正化を今後も継続して検討・実現する。</p>	
	<p>従業員（保安検査員）のベースアップ</p>	<p>本年4月に従業員（保安検査員）の基本給のベースアップを実施。</p>	
	<p>従業員（保安検査員及び地上監視警備員）へ商品券を支給</p>	<p>正社員への賞与とは別に、非正規検査員及び地上監視警備員を含む全従業員へ、一律に商品券の支給を実施。</p>	
	<p>休憩室の移転及び社用品の新調</p>	<p>休憩室を広さが約1.5倍の部屋への移転を実施。また休憩時に検査員が使用するテーブル、椅子、個人ロッカーなどを新調した。</p>	
<p>保安検査員の服装についての内規改訂</p>	<p>保安検査員が就業時に着用している靴について、スニーカーの着用を可とする内規の改訂を実施。</p>		

【実施主体：個社】

札幌飛行場（丘珠空港）

	職場環境、通勤方法改善	<ul style="list-style-type: none"> ・空港ビル貸会議室を休憩室として定期借用 ・遠距離自家用車通勤者に対し一部高速通行料負担 ・遠距離連続勤務者に対し空港近隣宿泊施設提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務から離れての休憩場所の確保、休憩時間の明確化が図れた。 ・通勤時間・疲労の軽減、勤務インターバル時間確保に繋がった。
<p>【短期】</p> <p>職員負担の集中を回避するための正確な現状把握</p>	職員数や労働時間の定点的な情報収集	<p>職員の負担を定量的に把握し改善に繋げていくため、配員バランスや採用状況、労働時間の定点的な情報収集を実施。</p> <p>丘珠においては上位職により毎日の勤怠記録より増務実態を把握。月毎に増務、年休取得状況等を確認し、必要に応じて勤務調整を行っている。</p>	
<p>【短期】</p> <p>適切な業務量調整による高負荷の抑制</p>	正社員領域、派遣領域の見直し	復便、増便に伴う職員負担増の軽減のため、正社員領域の見直しを実施。一部業務については派遣社員を活用し業務量（職員負担）を調整。丘珠においても旅客領域に派遣社員を活用している。	
	勤務時間帯の見直し	長短勤務の組み合わせにより、一人当たりの月間勤務時間を所定労働時間内に収める。	<ul style="list-style-type: none"> ・人員配置の効率化とメリハリのある勤務体系の構築に寄与。
<p>【短期】</p> <p>採用活動の推進（グラハン経験者採用の強化（Uターン・Iターンの活用）等）</p>	自社グループ空港業務採用情報の特設サイトを公開	空港業務の幅広さや魅力を発信し、グループ各社への応募者増や委託先各社の採用機会に繋げるため、空港業務の採用情報に特化した特設サイトを公開。	
	経験、未経験問わず広く採用活動実施	自社HP、地元公共職業安定所への募集広告継続	<ul style="list-style-type: none"> ・今後如何に関心を持って貰えるような多くの目に触れる媒体に掲載やPR出来るかが課題。
	経験、未経験問わず広く採用活動実施	公的、民間問わず、募集広告の継続的掲載を実施	R6.2 1名を採用

【実施主体：個社】

<p>【短期】 教育期間の短縮に向けた工夫（実践技術に特化した訓練等）</p>	<p>同業他社との教育課程の調整</p>	<p>同業他社と同一の委託先である場合、教育内容のなかで共通した個所を洗い出し、重複しての教育を省略できるよう制度を検討中（丘珠では中標津開設にあたり委託先教育の効率化にこの考えを採用し効率化を図る）。 また、動画の利用による教育内容の効率化、これらによる新人の教育機関の短縮などが図られている。 丘珠においては、Google/Classroomを用いて会議や教育の電子化を図り、集合時間の最小化などにより効率化を図っている。</p>	
<p>【短期】 需要回復の進捗状況に応じた、限られたリソースの集中的な投入</p>	<p>空港間の応援派遣</p>	<p>需要回復に対応するため、空港単体でのリソースで対応が難しい場合には、他空港からの応援者を派遣することでリソース不足を解消。</p>	
<p>【短期】 需要回復の進捗状況に応じた、限られたリソースの集中的な投入</p>	<p>自社社員不足分を派遣社員で補う</p>	<p>業務の中枢部を自社社員で固め、外枠部分に派遣を登用</p>	<p>・派遣人材の活用により、プロパー社員の有効活用に繋がるものの、派遣人材も求める人材（スキル、人数）不足の感あり。</p>
<p>【中期】 長期に誇りを持って勤められるキャリアパスの整備</p>	<p>教育制度の充実</p>	<p>経験年数、能力に合わせた教育を、社内教官もしくは社外講師を招いて実施</p>	
<p>【中期】 ハード・ソフトの両面からの職場環境改善の推進</p>	<p>幅広い採用活動</p>	<p>新卒採用（専門学校、高校）、中途採用を当社HPならびに求人サイト、求人イベント等にて採用活動を行い、人員確保を進め、体制強化を図る。</p>	
	<p>契約先との手数料等見直し</p>	<p>本社にて契約先との手数料等の見直しを順次実施。</p>	
<p>【中期】 特定技能制度の積極的な活用</p>			

【実施主体：空港会社等】

札幌飛行場（丘珠空港）

項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
<p>【短期】 空港内の労働環境の改善</p>			
<p>【短期】 空港の知名度を生かした採用活動</p>			
<p>【短期】 マルチタスクを担うことができる空港人材の育成に向けた研修</p>			
<p>【短期】 空港WGの活用推進</p>	<p>官民の空港関係者が連携して、空港業務の持続的発展に向けた取組を検討</p>	<p>グランドハンドリング会社や保安検査会社、給油会社等の空港業務について、業務内容や知名度向上を図るべく、当空港ビル内の自治体所管場所を使用して、空港関係事業者の業務紹介コーナーを設置することに伴う備品やパンフレットの補充を担う予定。</p>	
<p>【中期】 GSE車両の共用化・共有化の推進</p>			
<p>【中期】 男女比の極端な偏りの解消に向けた取組推進（「旅客は女性」等のイメージの払拭、更衣室等の施設整備等）</p>			

【実施主体：地方自治体】

札幌飛行場（丘珠空港）

主体名	実施月	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
		【短期】 地元グラハン会社・検査会社とのコミュニケーション強化（人員体制等の正確な現状把握等）			
		【短期】 空港業務は地域の雇用を支える地場産業であるという観点から、部局横断的な連携の下での取組の実施			
		【短期】 空港業務支援も誘致支援の一部と位置付けた上での関係部局（観光、産業振興 等）と連携した支援の実施			
札幌市	R6.1～	【短期】 空港WGの活用推進	官民の空港関係者が連携して、空港業務の持続的発展に向けた取組を検討	グランドハンドリングや保安検査をはじめとする空港業務について、業務内容や知名度向上を図るため、空港ビル内の自治体所管場所を使用して、空港関係事業者の業務紹介コーナーを設置予定。	
札幌市	R5.10～	【中期】 地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の検討（空港アクセスの不便さを考慮した住居支援、通勤支援 等）	空港へのアクセス充実を検討	空港利用者や空港業務従事者の交通手段に係る支援を検討。	
		【中期】 特定技能の在留資格を有する外国人が地域に馴染むための環境整備			

【実施主体：国】

取組事項	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
<p>【短期】 各地の空港におけるベストプラクティスの横展開</p>	<p>各地の空港におけるベストプラクティスの横展開</p>	<p>空港業務の持続的発展に向けた取組事例について、関係機関に対し情報発信。</p>	
<p>【短期】 地域の意欲的な取組への積極的な協力（空港説明会への参画等）</p>	<p>空港の魅力を発信</p>	<p>空の日を活用し、地域の方々への格納庫見学会を実施。普段入れない空港の裏側を実際に見て頂き、空港の魅力を発信。（9月10日開催）</p>	
<p>【短期】 生産性向上・業務効率化の実現に向けた取組支援</p>	<p>関係機関への情報発信</p>	<p>免税等、空港業務の持続的発展に向けた取組について、関係機関に対し情報発信。</p>	
<p>【短期】 各主体による取組の重要性の発信</p>	<p>関係機関への情報発信と取組の推奨</p>	<p>航空局内で実施している取組（ありがとうポスター）を関係機関に対し紹介し、同様な取組について推奨。</p>	
<p>【短期】 空港WGの活用推進</p>	<p>関係機関への情報発信と課題解決の推奨</p>	<p>空港業務の持続的発展に向けた取組の動向について、関係機関に対し情報発信し、課題の解決に向けた取組について推奨。</p>	
	<p>関係機関が連携して、空港業務の持続的発展に向けた取組を検討</p>	<p>R6.1.26丘珠空港保安WGを開催し、関係機関から現状・取組・課題について意見交換を行った。</p>	
<p>【中期】 空港DXの導入促進に向けた実証実験</p>	<p>他空港の導入事例等の横展開</p>	<p>空港WGにおいて、航空局HPに掲載されているベストプラクティス等の他空港事例について横展開を行った。</p>	
<p>【中期】 更なる支援措置等の検討（人材確保・育成、業務効率化、GX/DX等）</p>	<p>地方空港等受入環境整備事業費補助金制度の活用推進</p>	<p>空港WGにおいて、航空・空港関係者の人材確保・育成等、生産性向上に資する取組や国際線の受入環境高度化の推進に係る補助事業の活用について検討を行った。</p>	